

西東京市菊友会による 武蔵野徳洲苑菊花展

展示

11月7日 土 ~

作品
作者

地域自治会三会連合会
会長 續 省三

●厚物（あつもの）

丸みを持った数百枚の花弁が花芯の中央一点に向けて球状に高く盛り上がり咲く大菊。

●厚走り（あつはしり）

厚物の花の下に袋状の真っ直ぐ長い走り弁が放射状に付いたものが良い花です。

●管物（くだもの）

花の下から管のような長い走り弁が放射状に伸びて咲く大菊。

●三本仕立て

三段仕立て盆養とも言い、大菊の最も基本的な仕立て方。1本の苗を摘芯して3本の枝を伸ばし、後の1輪を花の2/3位高く、前の2輪は同じ高さに保ち、三つの花を同じ大きさに揃え、大輪に咲かせて調和を保つように咲かせる。

●福助

開花は大鉢と同時期に同様の巨大輪が咲きます。頭でっかちの姿が福助人形を連想させるので福助の名がつけました。

●ダルマ作り

全体が丸っこくダルマのような形なのでこの名がつけました。鉢が軽く場所をとらないのが利点です。

武蔵野徳洲苑